

平成27年8月12日

各 位

会社名 日本研紙株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宇田 吉孝
 (コード番号 5398)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理部長 吉村 勉
 (TEL 06-6225-3361)

通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成27年12月期の通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては、経営計画等をふくめ数値の見直しを行ってございましたため、未定としておりましたが、現段階までの進捗を踏まえ、連結・個別ともに現段階における業績予想数値及び配当予想数値を公表できる段階になったと判断し、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の開示について

平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	3,100	△40	△100	△300	△29.35
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	3,239	△231	△291	△479	△46.93

平成27年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	2,850	80	40	△800	△78.27
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成26年12月期)	2,982	13	11	△78	△7.72

修正の理由

平成27年12月期通期連結業績予想ではありますが、国内部門は市場競争の激化もあり売上面・利益面で前年同期を下回る状況で推移するものと思われます。海外部門においては、インドネシア向け等は注文の増加が見込まれグループ全体での営業利益・経常利益については前期実績より赤字幅は改善しますが、中国生産子会社の出資金売却損の計上もあり、通期において赤字となることを予想しております。

個別業績予想については、売上面では前期実績を下回る見込みではありますが、固定費削減等により営業利益・経常利益については、前期実績を上回る見込みであります。中国子会社の売却に係る多額の損失が見込まれることから、当期純損失は前期実績より悪化する見込みであります。

なお、現在、当社においては、現下の状況を踏まえ、固定費、諸経費の削減や中国事業のさらなる見直し・整理等の経営改善策を策定中であり、それに基づいて今後の経営の立て直しを行うこととしておりますが、その進捗状況により業績予想を修正する必要性が生じた場合は、適宜修正を行うこととしております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年2月18日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想		—	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成26年12月期)	—	—	—	0.00	0.00

修正の理由

当社の配当につきましては、安定配当を基本方針としながらも今後の事業展開や企業体質強化を勘案し、最終配当金額を決定することとしております。

当期の配当予想につきましては、中国子会社の売却にかかる巨額の損失等もあり、純資産が著しく減少している状況に鑑み、前期に引き続き、誠に遺憾ながら見送り（無配）の予想とさせていただきます。

なお、株主優待につきましては、現段階においては従来通り行うこととしております。

(注)上記の予想につきましては、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上